

No.

77

の 情報

ごみ ステーション!

問環境センター ☎ (23) 0022

ごみ出しのマナーを守りましょう

ごみを出す際は、においが周囲に漏れたり、中身が散乱しないようごみ袋の口をしっかりと結んでから出しましょう。

環境センターを
臨時開場します

9月27日(日)午前9時から11時30分まで、臨時開場します。

持込めるごみは、**家庭系粗大ごみ**のみで有料です。

※一般ごみ・資源ごみ・生ごみ・事業系ごみは持込めません。

※料金の支払いは「スマホ決済アプリ」が利用できます。

紙類の持込みに
ご注意ください

廃棄物収集車両ステーションに紙類を持込む場合は、次のことにご注意ください。

▼紙類以外のごみが持込まれるケースが増えています。紙類以外は絶対に持込まないでください。

▼事業系の紙類は搬入できません。

▼カビや汚れのひどいものは、リサイクル

ができないため「一般ごみ」の日に

出してください。

不法投棄・焼却は
絶対にダメ!

ごみの不法投棄・不法焼却は、5年以下の懲役または1千万円以下の罰金に科せられる重罪です。絶対にしないでください。

※環境センターでは、早朝・夜間の強化パトロール中です。あわせて、不法投棄防止のため啓発看板の設置をしています。

最近、悪質な不法投棄が確認されています。不法投棄されたごみの処理は、土地所有者が行うこととなります。なお、不法投棄を発見した場合は、警察へ通報してください。

切り刻まないで
出しましょう

「その他プラスチックごみ」は、細かく刻むとリサイクルできなくなるため、そのまま指定ごみ袋に入れて出してください。

生ごみは
水分を切ろう

「生ごみ」は、約85%が水分です。水分を切って出すことで、腐敗や悪臭を防ぎ、良質な堆肥の製造や処理コストの抑制につながります。

生ごみを出すときは、よく水分を切って収集日の午前9時までにしてください。



剪定枝の出し方

▼太さ20センチ未満で、長さ60センチ未満に切りそろえ、ひもで束ねてください。

▼針金などの硬いものでは、束ねないでください。

▼一度に出せる量は5束までです。

▼ひと束は一人で抱えられる程度にまとめてください。

▼葉がついていているものでも大丈夫ですが、葉だけの場合は一般ごみになるので、指定ごみ袋に入れて出してください。